

令和6年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	28	学校名(課程)	上田千曲 高等学校(全日制)
------	----	---------	----------------

1 全体目標

- 自己の啓発と理解に努めながら人格を磨き、社会における自立した職業人を育成する。

2 現状・課題

- ・多くの生徒の進路先が各専門分野と関連しており、さらに生徒の興味関心を深めていく取り組みを充実させていく必要がある。
- また、専門外への進路を希望する生徒に対しても、その分野への理解を深めさせる指導が必要である。
- ・進路選択の学習においては、特に進学希望者への進学ガイダンスなどをさらに充実させ、進学する目的(進学先の卒業後)を明確にする必要がある。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

学校で言い換えた力でもよい。

- A 授業や実習、あるいはインターンシップ等を通して、「職業観」「コミュニケーション能力」を身に付ける
 b 様々な体験や実践により、「社会規範」「マナー」を学び、他者との意思伝達や相互理解を醸成していく力を身につける
 c 自己研鑽を重ねながら、「自己理解」に努め、自らの進路を考え、かつそれに向けた「課題解決力」を身に付ける

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 生徒の生活空間全てをキャリア教育の場として捉えさせる(①～④) イ 将来の進路実現を見据え3年計画の進路指導を体系的組織的に行う(①～④)
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	・1年次: 職業に関する知識の習得及び職業観を養い、自己啓発に努める ・2年次: 自己理解に努め、進路活動を具現化する(資料収集等に基づくプラン構築) ・3年次: 進路実現に向けて意欲的に取り組み、自己実現に邁進する
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	ウ 産学官協働、高大(短専)連携を通して、インターンシップ等就業体験、学校見学、企業見学、ボランティア活動、講演会、出前授業等を実施し、『イ』の実現に生かす(②③)
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	エ 本校6学科間の相互交流により幅広い知識と技能を習得させる(③) オ 普通教科目にも力を入れて、理知的及び情緒的思考力を修得させ、情操教育に心がけるとともに、中高交流等を通してコミュニケーション能力の向上に努める(②)

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・普通科目及び専門科目の履修を通して、思考力(客観的・主観的)、判断力(論理的・情緒的)、表現力(語彙力・コミュニケーション)を養い、事象における総体的な理解力を身に付けさせる ・授業(座学、実習、課題研究等)、特別活動(生徒会・文化系班活動)、活動発表会の中で、ディベートやプレゼンテーションを実践して有為な人材を育てる ・体育や運動系班活動等を通して体力の向上を図る
総合的な探究の時間	・1年次は設定していない ・2、3年次は課題研究で代替している 2年次: 工業科(建築)2単位・商業科1単位 3年次: 工業科(建築)2単位、工業科(メカニカル工学科・電気科)・商業科3単位 - 家庭科(食物栄養・生活福祉)3単位
特別活動	・職業体験出前授業(専門科ごと1～3年の適する年次) ・職業調べ(1年次) ・企業見学や説明会、大学等上級学校見学(2年次、又は各専門科ごと実施) ・修学旅行(2年次) ・ボランティア活動(生活福祉科生、生徒会、ボランティア班) ・講演会、研修会等(随時) ・労働講座(2、3年次)、進路(就職・進学)説明会(1、2年次)

校外の体験活動 (就業体験活動等)	・インターンシップ(2年次夏季休業と年度末休業の2回実施) ・キャリア教育活動(メカニカル工学科2年) ・ボランティア活動(1～3年) ・看護1日体験(2～3年) ・幼稚園、保育園体験実習(食物栄養科生・生活福祉科生) ・高齢者実習、障害者実習、介護実習等(生活福祉科生2、3年) ・大学見学、大学説明会等への参加(1～3年)
地域や産業界等との連携	・長野県工科短期大学校、上田女子短大、長野大学等の出前講座と相互交流 ・地元産業展への出展及び生徒参加、地元企業での就業体験 ・地元町内会との相互交流(随時)、地元行事への参加 ・本校卒業『就職者・進学者』講演会(講習会) ・食物栄養科生(県内民放、長野大学、上田市商工会等共催による食材作りと食堂開店)
評価	・生徒との個人面談(1～3年) ・活動レポート(計画・実施・報告)の提出(1～3年) ・活動発表会(全校発表)と課題研究発表会(各専門科発表)の実施 ・長野県教育委員会実施の「生徒意識調査」の活用
中学校との連携 (指導の継続性)	・市内中学校2・3年生(上田市立第四、第六、塩田中学校)への学校紹介説明 (学校及び学科概要、学習内容作品披露、進路状況等のプレゼンテーション) ・中学生対象の体験入学、公開授業、入試説明会等を含む学校開放
校内の推進体制	【組織】 キャリア教育担当係(進路指導係常駐・教務係) 進路指導係 各専門科 各学年 教務係 生徒会係 生徒指導係 関係各係委員会(生徒支援委員会等) 【活動内容】 ・進路指導計画、中高交流、高大・産学連携を通じて、生徒のキャリアアップに努める ・キャリア教育担当者の県主催研修の報告と校内研修会の実施 ・進路指導係と教務係を中心に企画・立案し、関係各所(専門科、学年、係、委員会等)の協力の下に実施する
キャリア・パスポートの取組	

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○自己啓発 ○職業に関する知識修得と職業観の形成	○自己理解 ○将来設計を見据えた進路活動の具現化	○自己実現 ○自己のあり方、生き方の考察と進路実現への意欲的な取り組み
主 な 取 組	○職業研究 ・産業、業種、職種調べ ・勤労の意義の修得 ・各種体験学習の実施 ・補習授業 ・中高交流 ・高校内企業説明会 ・高大(短専)連携と産学官協同	○進路資料収集と進路実現へのプラン構築 ・企業、上級学校(大学等)調べ ・地元企業との情報交換会へ参加 ・自己実現の方向性を決定 ・必修教科目実習 ・インターンシップ及び各種体験学習 ・コミュニケーション能力の養成 ・補習授業 ・中高交流と高大連携及び産学官協同	○進路実現に向けた学習 ・受験勉強(進学、就職) ・各専門科の実験・実習 ・各種体験学習 ・各種面接指導 ・小論文等対策指導 ・補習授業 ・中高交流、高大連携、産学官協同

評価	・生徒意識調査(県教委)	・生徒との個人面談	・活動報告の提出
	・生徒意識調査(県教委)	・生徒との個人面談	・活動報告の提出 ・研究成果発表
	・生徒意識調査(県教委)	・生徒との個人面談	・活動報告の提出(計画・実施・報告)
	・生徒意識調査(県教委)	・生徒との個人面談	・課題研究発表、活動発表

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な学習の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	4	【各専門教科】 ・基礎からの学習を通し、各専門分野への興味関心を深める。	・学年、クラスの友好関係の構築と団結を図る。 学年行事 ・文化祭	・1 学期のまとめと自己評価
	7			
	夏 休			
	9		専門分野へ就職した先輩の話を聞き、仕事について考える 進路ガイダンス(先輩の話を聞く会) 高校内企業説明会	・2 学期のまとめと自己評価 ・保護者懇談会
	12	・福祉実習(生活福祉科)	↓ 職業別の説明を聞き、自分の進路希望について考える。 進路ガイダンス(職業別)	進路希望を確認し、次年度選考教科の決定
	1 3 春 休		オープンキャンパス参加	・1 年間のまとめと自己評価
2 年	4	【各専門教科】 ・専門分野の学習、実践、実習から、より職業意識や進路への意識を深める	・進路ガイダンス 進路決定に向けて将来について考える(職業観の育成) 企業見学(説明会)	・1 学期のまとめと自己評価
	7			
	夏 休		体験による職業観の育成 インターンシップ(就業体験) 医療 看護希望者対象 1 日看護体験 オープンキャンパス参加	報告書の作成とまとめ ・活動レポートの提出
	9	放課後補習(英・数・理) ・福祉実習(生活福祉科)	進路ガイダンス(先輩の話を聞く会) 実際に興味のある企業から話を聞く。 高校内企業説明会	・2 学期のまとめと自己評価 ・保護者懇談会
	12			進路希望を確認し、次年度選考教科の決定
	1 3 春 休		・進路希望調査 ・労働講座 ・進路ガイダンス(履歴書、志望理由書) オープンキャンパス参加	・1 年間のまとめと自己評価
3 年	4	【各専門教科】 ・専門分野の学習、実践、実習から自分の進路への具体的な意識を深めてその実現に向かう	・進路ガイダンス ↓ 実際の進路を具体的に検討 事業所見学(説明会) 進学ガイダンス	・進路希望調査・面接 ・1 学期のまとめと自己評価 ・三者面談にて進路希望決定
	7	・福祉実習(生活福祉科)	↓ 応募前見学 オープンキャンパス 医療 看護希望者対象 1 日看護体験 希望企業・希望学校の決定 履歴書記入指導(職・論文指導)進)を通し自分の進路について現実的な視点で考える	
	夏 休	・進学補習(英・数・理)	面接指導(練習) 自己分析と自己評価の確認 就職試験開始(9/16) 入学試験開始	
	9			
	12		・労働講座 消費・金融・社会常識など	・2 学期のまとめと自己評価
	1 3			・1 年間のまとめと自己評価